

ごみ

生活

変わります

変わってきます

清掃条例

全面改正

昨年12月、市議会において「福生市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」が全面改正され「福生市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」（平成5年7月施行）として生まれ変わります。

今回の改正では、ごみの発生を抑制することを基本に、市民・事業者・福生市の3者が、製造、販売、購入、処分に至るすべての段階で、ごみ減量、再利用を図り、社会経済システムを循環的
それでは、その主な内容について紹介します。

市民は こうしてゴミを 減らしましょう

『新条例』が市民の
みなさん向けに
規定している減量義務を
ご紹介します。

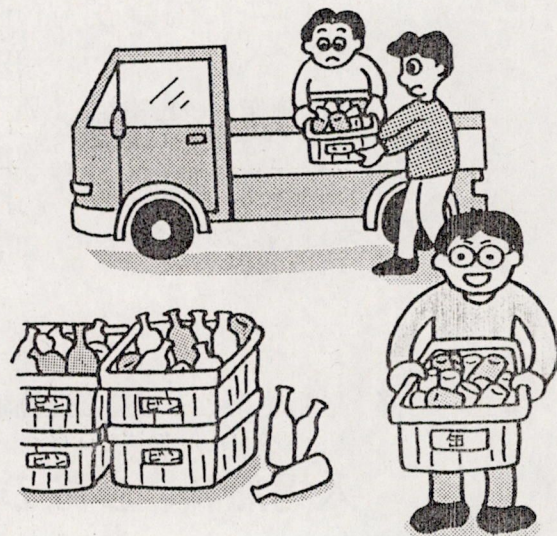


- ①ゴミの減量や適正な処理に関し市の施策にご協力をお願いします。
- ②再利用可能な物の分別を徹底、リサイクル活動への積極的な参加・協力等によりゴミの減量・資源化に努めましょう。
- ③ゴミ減量や環境に配慮した商品の選択に努めましょう。

市は こうしてゴミを 減らします！

もちろん『新条例』は、
福生市（行政）に対しても
次のような減量義務を
定めています。

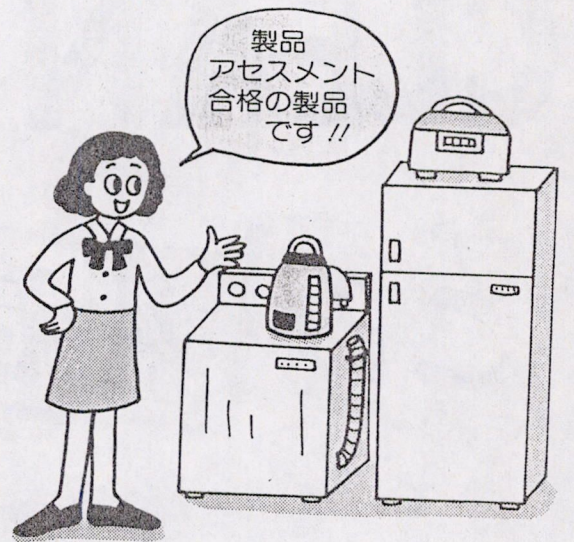
- ①あらゆる施策を通じて、ゴミの減量を推進し、ゴミの適正処理を図ります。
- ②ゴミの減量や処理について、市のみなさんのご意見を施策に反映します。
- ③資源の収集、ゴミ処理施設での資源の回収等を行うとともに、再生品を使用するなどし、ゴミ減量化に努めます。
- ④再利用等によるゴミ減量を促進するため、再利用に関する計画を定めます。
- ⑤再利用対象物の保管に利用する施設を提供し市民のリサイクル活動を支援します。
- ⑥資源回収業者を支援します。
- ⑦適正な処理が困難となるゴミを独自に指定し、事業者回収を義務づけます。



事業者は こうしてゴミを 減らしましょう

事業者のみなさんにも、
『新条例』では次のような
減量義務を
規定しています。

- ①ゴミの発生を抑制したり、再利用を促進することにより、ゴミを減量する義務があります。また、製造、加工、販売した製品、容器がゴミになったとき、適正処理が困難にならないように努めましょう。
- ②再利用可能な物の分別を徹底するなどして、事業系ゴミを減らしましょう。
- ③長期間使用可能な製品の開発、製品の修理体制の確保に努めましょう。
- ④物の製造、加工、販売などに際しては、再生資源や再生品を利用しましょう。さらに、自ら包装、容器等の基準を設定し、その包装、容器の適正化を図りましょう。
- ⑤市民が商品を購入する際、商品について適正な包装、容器などを選択可能にし、市民が包装、容器などを不用としたり、返却する場合は、その回収に努めなければなりません。
- ⑥事業用大規模建築物(オフィスビル等)の所有者は、再利用対象物の保管場所を設置したり、再利用を促進するなどして、排出される事業系ゴミを減量しましょう。また、排出される事業系ゴミの減量や適正な処理を行うため、廃棄物管理責任者を選任、再利用に関する計画を作成し、市長に届け出る必要があります。
- ⑦事業用大規模建築物(オフィスビル等)の建設者は、再利用対象物の保管場所を設置する必要があります。また、当該保管場所について事前に市長に届け出る必要があります。
- ⑧製品、容器などがゴミとなった場合の処理の困難性について事前に自ら評価し、適正処理が困難にならないような製品、容器の開発を推進したり、ゴミになったときの適正処理についての情報を提供すること等により、それらがゴミになった場合、適正処理が困難にならないようにする必要があります。
- ⑨マニフェスト制度(ゴミの流れを伝票でチェックするシステム)により、ゴミの適正管理に努めましょう。市では一定の事業系一般廃棄物を、処理施設へ運搬するときにもその適用を義務づけています。この管理票が提出されないときには、処理施設へのゴミの受入れが拒否されます。
- ⑩適正処理困難物については、その製造、加工、販売などを自ら抑制しなければなりません。



「ごみ問題講演会」開催

◇日時 平成5年3月27日(土) 午後2時から3時30分

◇場所 福生市商工会館 3階ホール

◇演題 リサイクル型社会をめざして

◇講師 いし ざわ きよ し
石 澤 清 史 氏

略歴 昭11.12.14生

昭36. 4 日本放送協会入社

昭59. 7 放送総局NHKスペシャル番組部チーフ・プロデューサー

現 在 NHKサービスセンター理事 ソフト企画制作本部長

東京都世田谷区リサイクル区民会議委員長

主な制作テレビ番組 70年代われらの世界「都市と廃棄物」

教養特集「ゴミ学誕生」

NHK特集「ゴミ山からのメッセージ」ほか

主 な 著 書 都市と廃棄物(共著 中央法規出版)

ゴミくんこんにちわ(偕成社)

ゴミから地球を考える(偕成社)ほか

◇主 催 福生市ごみ減量推進協議会・福生市



入場無料、多数の市民の方のご来場をお待ちしております。